



# 岐阜北週報

3月 識字率向上月間

□題 字	波多野 光裕	□会 長	波多野 光裕	
□例 会	毎週水曜	□副会長	長野 鉄司	2011-2012
□会 場	岐阜都ホテル	□幹 事	松野 秀計	No.1437
		会報委員長	西垣 康紀	12.3.14 発行

前回の記録	本日の予定	次回の予定
第 1436 例会 3/7(水) 慶祝行事・クラブフォーラム(9)	第 1437 例会 3/14(水) 卓話「私のお寺参り」 100万\$	第 1438 例会 3/21(水) 卓話
担当：米山奨学委員会	担当：岡川・片桐	担当：小島・原尾

## 会長挨拶 【波多野 光裕 会長】

本日は、米山奨学委員会担当のクラブフォーラムです。この日に先がけて2月25日の土曜日に名古屋のキャッスルプラザで、2630地区の「米山奨学期間終了歓送会」が行われました。奨学生14名中13名、指導教官4名、学友会より4名、ロータリー16名の合わせて37名の出席者でした。私も金さんと一緒に出席させて頂きました。11時よりの終了式とその後の懇親会で2時に閉会となったのですが、懇親会では、全員スピーチということで、37名全員がスピーチを行いました。金さんは韓国ですが、中国の人バラエティに富んで、チベット・青島・内モンゴルなど、そして、リビアやポルトガルの奨学生もみえました。この中で、2人のスピーチが印象に残りました。学友会会長の林さんという女性の方と、岐阜南ロータリークラブのカウンセラーをやっている野原さんです。

林さんは、米山奨学生終了者に対し、「今までは、Takeばかりでしたが、これからはGiveして下さい」ということばでしたが、なるほどと思いました。もう一人の野原さんですが、彼は昔、岐阜JCの理事長までやっていたのですが、ロータリー歴は7-8年ということで、クラブでは、クラブ奉仕委員会系ばかりやっていて、「JCはおもしろかったが、ロータリーはあんまり、おもしろくないので、そろそろ辞めようかな」と思っていたそうです。ところが、米山奨学生のカウンセラーを引き受けてから、「ロータリーのおもしろさが、カウンセラーを

## 会長挨拶 続き

やってから、わかりました。」ということでした。会場での3時間の雰囲気や、喫煙室での内藤委員長達との雑談で、この言葉の意味も少しわかるような気がしました。

本日は、米山奨学生の金さんは帰国中で欠席ですが、3月21日の第3例会で、挨拶をされます。また、岐阜大学の指導教官である木村先生も一緒に出席される予定ですので、よろしくお願ひします。

## 出席報告 (敬称略)

会員数：31名  
出席数：28/31  
出席率：90.32%  
欠席者：3名(出席免除2名 96.77%)  
来訪者：前田 仁夫(関中央 R.C)  
安藤 元一(岐阜中 R.C)

## 慶祝行事 (敬称略)

○会員誕生日のお祝い  
3月 7日 岡田一二三  
3月23日 永瀬 章

○結婚記念日のお祝い  
3月 2日 川島 明雄  
3月11日 白木 昭三  
3月16日 原尾 勝  
3月24日 小泉 宣昭

## ニコニコBOX (敬称略)

前田 仁夫 (関中央 R.C) : ロータリー在籍 35 年で、内外で 460 回以上 make up させて頂きました。本日も宜しくお願い致します。

永瀬 章 : 誕生日を祝っていただき、長男が、先日、結婚しました。安藤さんをお迎えして。

白木 昭三 : 結婚記念日を祝っていただき有難うございます。

森本 時夫 : 決算が無事完了しました。

岡田一二三 : 本日フォーラム担当です、宜しくお願いします。

波多野光裕 : 春になって来ました。

小島 正三 : 今日も元気で出席できて！

安藤 武司 : 今日も元気で。

河村 訓陸 : 今日も元気で。

長野 鉄司 : 今日も元気で。

## 委員会報告事項 (敬称略)

○社会奉仕委員会 岡田 忍

今月 28 日 13 時 30 分より、新岐阜献血ルームで行います。皆様の協力宜しくお願いします。

## 幹事報告事項 (敬称略)

○幹事 松野 秀計

前回例会でもご案内しましたが、A B 分区対抗マーじゃん大会が 5 月 26 日 (土) 14 : 00 ~ 19 : 00 まで鏡島ホールで行われます。4 名の出席要請がきております宜しくご協力お願いします。

## ゴルフ同好会事項 (敬称略)

○永瀬 章

3 月ゴルフ同好会予定通り 13 日富士カントリー可児クラブ・志野コースで行いますので宜しくお願いします。

次に、本日 BOX に第 30 期 記念特別遠征ゴルフのご案内をさせて頂きました。次々回の例会までにご返事いただきますようお願い致します。



岐阜北 R.C 家族ゴルフ会 (2 月 26 日長良川 C.C)

## クラブフォーラム (9) (敬称略)

○米山奨学委員会 岡田一二三

## 『米山梅吉 翁について』

米山 梅吉 (よねやま うめきち) (1868 ~ 1946)

1920 年世界 855 番目の R.C (東京 R.C) を創立し、日本に初めてロータリーを導入した。東京 R.C の初代会長に就任し、1924 年には R.I のスペシャル・コミッショナーになり、日本のロータリーの発展の基礎を築いてくれた偉大な人である。

静岡県駿東郡長泉町上土狩 (新幹線三島駅より 1.8Km) に、財団法人米山梅吉記念館があり、その近くに墓所がある。

日本のロータリーの創始者であり、日本ロータリーの父「Father of Rotary in Japan」と称されます。

1868 年 2 月 4 日、大和国高取藩の和田氏の三男として東京に生まれ、父の死後、母の故郷の静岡県長泉 (現米山梅吉記念館の所在地) に移り、中学生まで、ここで過ごしました。1883 年上京し、1887 年、米山家に養子として入籍。同年渡米し、学問を修め 1895 年帰国後、三井銀行に入行しました。

その後 1918 年の渡米中、ダラスロータリークラブ (R.C) のロータリアンになっていた福島喜三次の紹介により、彼はロータリークラブと出会いました。そして帰国後の 1920 年 10 月、米山梅吉は東京 R.C を創立し会長に就任しました。幹事は福島喜三次です。

これが、日本のロータリークラブの第一歩となりました。その後、彼は 1924—26 年度国際ロータリー (R.I) のスペシャル・コミッショナー、1926—27 年度 R.I 理事 (日本人初)、1928—31 年度第 70 地区 (当時) ガバナーなどを歴任しています。

文筆に優れた彼には、ロータリー関係の主な翻訳書に、ポール・ハリスが著した『ロータリーの創設者ポール・ハリス』、『ロータリーの理想と友愛』 (原題は『This Rotarian Age』) があります。

また 1952 年、東京 R.C は彼の功績を記念し、日本で学ぶ外国人留学生に対して支援を行う「米山奨学制度」を構想しました。現在の「ロータリー米山記念奨学会」です。彼は 1946 年 4 月 28 日、長泉にて逝去。お墓は記念館近くと横浜市の総持寺の 2 か所にあります。

## 次回例会のご案内

第 1438 回 3 月 21 日 (水)  
卓話

担当 : 小島・原尾

会報・広報 3 月担当 若山和正